

p.8 ●色の絶対値とは 本項目内に以下2箇所の訂正があります。

「主な色の属性」の表内 ※絶対値を見分けるべき色相名を全て明示しました。

<訂正前>	<訂正後>
色相 赤、橙、黄、黄緑、緑、青緑など の色名による分類	色相 赤、橙、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫 の色名による分類

パーソナルカラーでは、下の色の絶対値を以下のように分類します。

<訂正前>	<訂正後>	以下のように3色の説明を追加。	※色は可能な範囲で再現しています。
 ●色相：赤 ●明度：中明度 ●彩度：高彩度 ●清濁：清色	 ●色相：赤 ●明度：中明度 ●彩度：高彩度 ●清濁：清色	 ●色相：赤 ●明度：高明度 ●彩度：低彩度 ●清濁：濁色	 ●色相：赤 ●明度：低明度 ●彩度：中彩度 ●清濁：清色

p.9 ●相対的に色を見分ける際は、同系統の色を基準に考える
・低彩度色の場合、やや離れた色相を比較する可能性もあるため訂正します。(例：ピンクベージュとイエローベージュ)

<訂正前>	<訂正後>
相対的に色を見分ける際は、赤と黄・・・	相対的に色を見分ける際は、赤と緑・・・

p.18 パーソナルカラーにおけるフォーシーズン分類と主な属性
・冬のグループには、中彩度（低明度）の色も含まれますが、主たる彩度は、高彩度と低彩度であるため訂正します。

<訂正前>	<訂正後>
冬 WINTER 彩度：高～低	冬 WINTER 彩度：高・低

p.20 参考資料 解答例の訂正。正しい色は、パーソナルカラー配色カードで確認してください。

属性の違い	<訂正前>	<訂正後>
色相	黄み寄り SP-12 黄み寄り <=> 青み寄り SP-5 青み寄り	黄み寄り SP-4 黄み寄り <=> 青み寄り W-4 青み寄り
明度	<=> 明度低め W-19 明度低め	<=> 明度低め SP-19 明度低め
色相/清濁	黄み寄り/清色寄り SP-23 黄み寄り/濁色寄り S-23 青み寄り/濁色寄り	黄み寄り/濁色寄り W-17 青み寄り/清色寄り A-18 青み寄り/清色寄り

p.31 ONE POINT 効果の「強調と相殺」について
●効果の強調 の1行目

<訂正前>	<訂正後>
例えば・・・を比較すると、黄み寄りの	例えば・・・を比較すると、No.64 は黄み寄りの

※以下は、イメージの対向関係がわかりやすいようにワードの修正を行いました。

p.34 色相によるイメージ

図内の1段めと2段めのワードを1段めにまとめました。

<訂正前>

暖色	寒色
暖かい	寒い
暑い	涼しい
温かい	冷たい
距離が近い	距離が遠い
やや膨張する	やや収縮する

<訂正後>

暖色	寒色
暖かい・暑い	寒い・涼しい
温かい	冷たい
距離が近い	距離が遠い
やや膨張する	やや収縮する

p.34 ●イエローベースとブルーベースによるイメージ

図内の3, 4段めを修正し、6段めを追加しました。

<訂正前>

イエローベース	ブルーベース
ナチュラルな（自然な）	人工的
あたたかい（WARM）	冷たい（COOL）
カジュアル	オフィシャル・キャリア
親しみやすい	真面目な
柔らかい	堅い

<訂正後>

イエローベース	ブルーベース
ナチュラルな（自然な）	人工的
あたたかい（WARM）	冷たい（COOL）
カジュアル	オフィシャル・真面目な
親しみやすい	洗練された
柔らかい	堅い
多彩な	すっきり

p.36 清濁によるイメージ

図内の2段めと、4,5段めを修正しました。

<訂正前>

濁色	清色
ソフト	クリア
穏やか	はっきりした
ニュアンスのある	すっきりした
複雑な	単純な
奥深い	平面的

<訂正後>

濁色	清色
ソフト	クリア
酸味・ぼんやり	はっきり
ニュアンスのある	すっきりした
複雑な・奥深い	単純な・明快な
立体的	平面的

p.40 スタイリッシュ ・主な色の特徴を追加。2つの配色例のうち、右側を修正

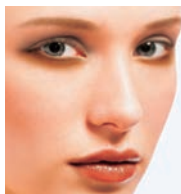
主な色の特徴

<訂正前>

●黒、低彩度の暗青色



・左下のメイクアップ
の写真の色などを修正



<訂正後>

●黒、低彩度の暗青色

●ブルーベース寄りのダークカラー



p.44 ナチュラル ・説明文4行目の※印の文を削除

<訂正前>

あります。※明度差、彩度差は大きくない

<訂正後>

あります。

p.44 アーバン ・説明文差し替え

<訂正前>

「ナチュラル」とは対照的に先進的、非日常的なイメージ。さらに・・・

※明度差を大きくして変化をつける。

<訂正後>

デザイン性があり、先進的・非日常的なイメージ。大理石や、高級感のある木材、自然素材と金属等を組み合わせプレミアム感を表現します。

※主に低彩度色を用い、明度や素材感を中心にコントラストをつける。

p.46 赤い車 写真横の説明文1行目修正

<訂正前>

赤い車：高彩度の暖色の効果により、目立つ上に躍動的、・・・。

<訂正後>

赤い車：高彩度の暖色の効果により、誘目性が高い（目を引く）上に躍動的、・・・。

p.47 バレエの幼児用レオタード 写真横の説明文2行目修正

<訂正前>

表現します。幼児に人気のパールピンクは、可愛らしさを強調する効果があり、幸福感と・・・。

・主な色の特徴のうち色相を訂正

主な色の特徴

●色相：主にピンク系

<訂正後>

表現します。幼児に人気のパールカラーは、可愛らしさを強調する効果があり、中でもピンクは幸福感と・・・。

主な色の特徴

●色相：ピンク、青、紫

p.54

3

※新しい出題傾向へ問題を訂正しました。このページを以下のように差し替えをお願いいたします。

3

本テキスト付属のテストカラー No.25 と No.16 を見て、以下の条件に当てはまる最も適切な答えを 3-1、3-2 の①～④より選びなさい。また、テストカラーを顔の下に当て、顔にどのような変化が表れたかを鏡で確認し、顔の変化として最も適切な答えを 3-3 ～ 3-5 の①～④から選びなさい。



No.25



No.16

3-1 No.25 の色の属性

- ① 赤／高明度／低彩度／濁色
- ② 橙／低明度／中彩度／清色
- ③ 橙／低明度／低彩度／濁色
- ④ 黄／中明度／中彩度／清色

3-2 No.16 の色の属性

- ① 赤／中明度／低彩度／濁色
- ② 赤／高明度／高彩度／清色
- ③ 橙／中明度／中彩度／濁色
- ④ 橙／中明度／高彩度／清色

3-3 No.25 のテストカラーを当てた時の顔の見え方

- ① 色が白く透明感が出て、顔は明るく見える。
- ② 血色がついて、目鼻立ちがはっきり見える。
- ③ フェイスラインが引き締まって見える。肌の色みや、質感に違いは感じない。
- ④ シミ・シワが目立ちにくく、肌はマットに見える。

3-4 No.16 のテストカラーを当てた時の顔の見え方

- ① 肌に黄みを帯びてふっくらと、肌が出て見える。
- ② 顔の輪郭線がソフトに、顔色が濃く見える。
- ③ 顔が青白く不健康に見え、肌にヴェールがかかったように柔らかく見える
- ④ 顔が大きく、明るく見える。目鼻立ちははっきりと見える。

3-5 No.25 と No.16 の顔の見え方の違いに影響している属性

- ① 色相と明度が強く影響している。
- ② 色相と清濁が強く影響している。
- ③ 明度と彩度が強く影響している。
- ④ 明度と清濁が強く影響している。

p.62 総合問題解答・解説

問題3 の解答 ・問題の差し替えによる解答差し替え。以下の通り

3 **3-1** ② **3-2** ④ **3-3** ③ **3-4** ④ **3-5** ③

p.62 総合問題解答・解説

問題5、6 の解説 ・2行目の訂正

＜訂正前＞

2色のテストカラーを顔に当てて比較し、変化を確認しましょう。

＜訂正後＞

イラストの顔をよく見比べ、さらに2色のテストカラーを顔に当てて比較し、自分の顔でも変化を確認しましょう。